

中学校 特別活動 言語活動の充実 指導のポイント

特別活動の目標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

基礎的・基本的な知識及び技能の習得、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育む

言語活動の充実

よりよい生活を築くために集団として意見をまとめるなどの話し合い活動を充実する。

体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、まとめたり、発表し合ったりするなどの活動を充実する。

集団としての合意を形成する力を育成する事例

1 学年 第2学年

2 議題名 合唱コンクールの自由曲を決めよう

3 活動の目標

合唱コンクールの自由曲を決める話し合い活動を通して、自己の考えや思いを自分の言葉で表現するとともに、意見の相違を超えて、学級として意見をまとめ、協力して実践しようとする態度を育てる。

4 言語活動の充実の視点

視点1：自分が歌いたい自由曲について、根拠を明確にして発表し合い、お互いの意見を比べ、学級としてふさわしい自由曲は何か考えさせる。(思考・判断・実践の能力)

視点2：今の学級の様子にふさわしい自由曲を決定することで、合唱コンクールに向けた活動意欲を高める。(関心・意欲・態度)

5 主な学習活動

段階	学習活動
事前の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の合唱コンクールを振り返り、今年にかける自分の考えや思いを伝え合い、学級としての目標を決定する。 ・自分が歌いたい自由曲について、根拠を明確にしてまとめる。
話し合い活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が決めていた自由曲について、根拠を明確にして発表し合い、比べ合う。 <div style="text-align: right;">視点1</div> <ul style="list-style-type: none"> ・今の学級の様子にふさわしい自由曲を学級として決定する。 <div style="text-align: right;">視点2</div>
事後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールに向けた学級の目標を踏まえ、練習計画などについて話し合い、協力して練習に取り組む。

留意事項

- 事前に選定条件を決定しておき、これに沿った根拠を考えさせておくことで、意見の絞り込みが行いやすくなります。

言語活動の充実のポイント

- 納得のいく集団としての決定を行うために、質疑時間を十分に確保することが大切です。
集団としての決定の重みについて理解させ、一人一人に発言の機会が十分に与えられるように配慮することが必要です。

評価の観点

- 学級や学校生活の充実と向上につながる自由曲の決定に関心を持つとともに、学級の一員としての自覚と責任を持ち、根拠を示して自己の考えや思いを発表し、お互いの意見を尊重しながら考え、判断しているかを評価しましょう。